



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月12日

上場会社名 株式会社焼肉坂井ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2694 URL https://ys-holdings.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阿久津 貴史
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)山下 淳 TEL 052-910-1729
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,284	34.0	△123	—	383	—	302	—
2022年3月期第1四半期	3,945	2.2	△708	—	△224	—	△293	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 302百万円(—%) 2022年3月期第1四半期 △293百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	1.29	1.24
2022年3月期第1四半期	△1.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	17,275	7,364	42.6
2022年3月期	16,273	7,216	44.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 7,364百万円 2022年3月期 7,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.50	0.50
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,628	29.1	372	—	633	△36.7	379	△17.8	1.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	239,866,162株	2022年3月期	239,866,162株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	5,023,151株	2022年3月期	5,047,551株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	234,824,974株	2022年3月期1Q	234,760,970株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大が長期化する中、まん延防止等重点措置がすべての都道府県において解除された3月22日以降、国内の経済活動の再開により持ち直しの動きが見られました。外食業界におきましては、政府・地方自治体による営業や酒類提供の自粛要請等が解除され、3年ぶりに行動制限がない中で5月の大型連休を迎えたこともあり、個人消費にもやや持ち直しの動きが見られた一方、居酒屋業態における二次会需要・大型宴会の顕著な減少など顧客動向の変化の影響も大きく、全体売上は新型コロナウイルス感染拡大前の水準までの回復には至りませんでした。また、世界情勢の緊迫とこれに端を発した原油をはじめとする資源価格、原材料価格の高騰や、急激な円安の進行が個人消費に及ぼす影響への懸念から、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

このような状況の中、事業別では主力事業である焼肉事業や、日常食・ファーストフード事業に関し比較的順調な回復傾向が見られ、特に現在当社グループの第二の柱とすべく注力している日常食・ファーストフード事業におきましては、石焼ビビンバ専門店「アンニョン」の店舗展開を押し進めております。5月に「リバーウォーク北九州店」を、6月には「イオンモール今治新都市店」と「イオンモール新居浜店」をそれぞれ開店しており、今後も検証・改善を続けると同時に、積極的に店舗展開を加速してまいります。

今後も当社グループといたしましては、郊外型焼肉事業を中心に、日常食・ファーストフード・デリバリーなど他業態を運営する強みを活かしつつ、感染防止対策を最優先に、より安心・安全な商品提供を心掛け、お客様にご満足いただける店舗づくりに努め、安定的な発展と業績回復に取り組んでいく所存です。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの直営店舗数は、契約期間満了、不採算店の整理に伴い6店舗を閉店した一方で、4店舗の新規出店とフランチャイズ加盟オーナーからの1店舗の譲受を実施し、376店舗となりました。なお、FC192店舗を加えた総店舗数は計568店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高52億84百万円(前年同期比34.0%増)、営業損失1億23百万円(前年同期は営業損失7億8百万円)、経常利益につきましては、新型コロナウイルス感染症に係る助成金収入4億48百万円の計上等により3億83百万円(前年同期は経常損失2億24百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億2百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億93百万円)となりました。

なお、当社グループは「外食事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は、172億75百万円となり、前連結会計年度末と比較し、10億1百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債総額は、99億10百万円となり、前連結会計年度末と比較し、8億53百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金、1年内返済予定の長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産額は、73億64百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1億47百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加の一方で、配当金の支払いにより減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月16日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,134,813	4,159,732
売掛金	447,910	383,073
商品及び製品	141,620	218,738
仕掛品	3,011	6,795
原材料及び貯蔵品	433,708	430,821
その他	578,041	561,252
貸倒引当金	△9,532	△8,395
流動資産合計	4,729,572	5,752,018
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,175,280	3,159,892
土地	3,944,875	3,944,875
その他（純額）	410,851	507,855
有形固定資産合計	7,531,007	7,612,623
無形固定資産		
のれん	726,433	699,263
その他	136,561	134,685
無形固定資産合計	862,994	833,948
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,360,227	2,354,634
その他	1,217,539	1,149,234
貸倒引当金	△427,463	△426,869
投資その他の資産合計	3,150,303	3,076,999
固定資産合計	11,544,306	11,523,572
資産合計	16,273,879	17,275,590
負債の部		
流動負債		
買掛金	748,986	720,365
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	993,602	1,197,961
1年内償還予定の社債	532,000	532,000
1年内償還予定の新株予約権付社債	370,000	370,000
未払法人税等	196,047	65,146
引当金	45,267	30,693
資産除去債務	31,808	10,862
その他	1,505,236	1,462,450
流動負債合計	4,722,948	4,689,478
固定負債		
社債	180,000	180,000
長期借入金	2,716,209	3,579,334
退職給付に係る負債	43,774	42,864
資産除去債務	842,144	853,744
その他	551,947	565,479
固定負債合計	4,334,075	5,221,422
負債合計	9,057,024	9,910,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	6,812,561	6,811,567
利益剰余金	984,783	1,169,816
自己株式	△720,354	△716,869
株主資本合計	7,176,991	7,364,515
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20	173
その他の包括利益累計額合計	20	173
新株予約権	39,843	-
純資産合計	7,216,854	7,364,688
負債純資産合計	16,273,879	17,275,590

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	3,945,002	5,284,882
売上原価	1,233,435	1,682,944
売上総利益	2,711,567	3,601,938
販売費及び一般管理費	3,420,318	3,725,333
営業損失(△)	△708,751	△123,394
営業外収益		
受取利息	1,482	660
受取配当金	462	487
業務受託料	13,299	10,474
受取解約金	4,708	25,925
受取保険金	3,375	13,738
助成金収入	469,486	448,584
その他	6,475	32,133
営業外収益合計	499,290	532,003
営業外費用		
支払利息	9,659	9,124
支払手数料	2,901	15,415
その他	2,434	823
営業外費用合計	14,995	25,363
経常利益又は経常損失(△)	△224,456	383,245
特別利益		
固定資産売却益	18	4,559
新株予約権戻入益	-	37,376
特別利益合計	18	41,936
特別損失		
固定資産売却損	2,308	-
固定資産除却損	485	-
店舗閉鎖損失	2,046	-
店舗閉鎖損失引当金繰入額	11,560	△2,229
減損損失	1,244	218
特別損失合計	17,645	△2,010
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△242,083	427,192
法人税、住民税及び事業税	45,702	65,440
法人税等調整額	5,551	59,309
法人税等合計	51,254	124,749
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△293,337	302,442
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△293,337	302,442

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△293,337	302,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	208	153
その他の包括利益合計	208	153
四半期包括利益	△293,128	302,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△293,128	302,595
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は、現在も継続しており、当該影響を予測することは困難であると判断しておりますが、2023年3月期の一定期間は影響が継続すると仮定し、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の見積りを行っております。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大による影響は不確定要素が多く、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。